



令和8年8月24日
北九州市産業経済局

報道機関各位

小倉駅前に、有限責任監査法人トーマツが 新たな共創拠点「地域未来共創ラボ 北九州」を開設！ ～「宇宙」や「フィジカルAI」をテーマに次世代産業の創出を加速～

有限責任監査法人トーマツは、企業、スタートアップ、研究機関、大学、行政などが集い、北九州から新たな事業や産業の創出を目指す共創拠点「地域未来共創ラボ 北九州」を9月1日（火）に開設します。

本拠点では、「宇宙」や「北部九州・関門連携」、「フィジカルAI」といった共創テーマを設定し、国内外の多様なプレイヤーが対話や実証を重ね、それぞれの知見や技術を掛け合わせることで、新たな価値の創出と、北九州地域における次世代産業の発展を目指します。開設に先立ち、8月31日（月）にオープニングセレモニーが開催され、武内市長が出席します。

つきましては、ぜひ周知及び取材のほどよろしくお願いいたします。

記

- 1 日時 令和8年8月31日（月）17:00～18:20
- 2 会場 地域未来共創ラボ 北九州
（北九州市小倉北区京町三丁目7番1号 ガーデンシティ小倉）
- 3 次第
 - 17:00 開会挨拶
有限責任監査法人トーマツ 地域未来創造室長 香月 稔 氏
 - 17:10 来賓挨拶
北九州市長 武内 和久
 - 17:15 記念撮影
 - 17:20 トークセッション
 - 18:20 閉会

4 施設概要

- (1) 名 称 地域未来共創ラボ 北九州
- (2) 開 設 日 令和8年9月1日(火)
- (3) 所 在 地 北九州市小倉北区京町三丁目7番1号 ガーデンシティ小倉
- (4) 面 積 約198㎡
- (5) 施設機能 イベントスペース、コワーキングスペース 等

5 法人概要

法人名	有限責任監査法人トーマツ Deloitte. トーマツ. デロイトトーマツ
設立年月	1968年5月
代表者	代表執行役 惣田 一弘
本社所在地	東京都千代田区丸の内三丁目2番3号 丸の内二重橋ビルディング
北九州市拠点	北九州市小倉北区京町三丁目7番1号 ガーデンシティ小倉 地域未来共創ラボ 北九州
資本金	1,241百万円
事業内容	会計監査、中小・スタートアップ企業支援等を含む アドバイザリー業務 等

【問い合わせ先】

北九州市

産業経済局スタートアップ推進課 鹿島(課長)、小濱(係長) TEL: 093-582-2590

有限責任監査法人トーマツ

デロイト トーマツ グループ 広報担当

Tel: 03-6213-3210 Email: press-release@tohmatsumatsu.co.jp

News Release

トーマツ、九州・山口エリアの次世代産業創出を目指す共創拠点「地域未来共創ラボ 北九州」を 9 月 1 日に開設

地域産業と国内外の多様な組織を繋いで官民共創を促し、専門的知見に基づく支援を提供。他地域に展開可能なモデルを構築し、地域産業活性化への貢献を目指す

デロイト トーマツ グループの有限責任監査法人トーマツ（東京都千代田区、代表執行役：惣田一弘、以下「トーマツ」）は、九州・山口エリアを中心に多様なステークホルダーが連携するローカルイノベーションエコシステムを形成し、次世代産業の創出を目指す拠点として、「地域未来共創ラボ 北九州」（以下「本拠点」）を 2026 年 9 月 1 日に福岡県北九州市の小倉駅前に開設します。

本拠点は、トーマツの北九州連絡事務所の移転に伴い新設されます。トーマツが全国約 30 拠点到展開する「地域未来創造室」の一拠点として、これまで取り組んできた地域課題の解決やネットワーク構築、中小企業・スタートアップの支援に加えて、国内外の企業、スタートアップ、研究機関などと地域産業を繋ぐ役割を担います。さらに、地域が築いてきた行政、大学、企業などによるエコシステムと、トーマツの専門的知見や国内外のネットワークを掛け合わせることで、地域を超えた官民共創を加速させ、九州・山口エリアにおける次世代産業の創出に貢献します。

具体的には、本拠点では地域産業活性化のための特定テーマを設定して共創プロジェクトを立ち上げます。また、会員組織を運営し、テーマに応じた会員が集い、九州・山口エリアが有する既存産業や地域資源を生かした新たな事業の創出に向けて、企画から社会実装までの対話や実証を推進します。取り組みを一層加速するため、トーマツは九州・山口エリアにとどまらない国内外の官民組織に会員として参画を呼び掛け、会員は無償で本拠点を利用いただけます。本拠点内には、オンラインとのハイブリッドでプレゼンテーションやイベント、交流会などを円滑に実施できる設備を備えています。

共創プロジェクトで取り組むテーマは、例えば北九州市がサプライチェーン構築を目指す「宇宙」、北九州市が共生都市宣言をしている「フィジカル AI」、北九州市と下関市が進めている関門連携をより広域に捉えた「北部九州・関門連携」など地域の課題や可能性を踏まえて設定することを想定しています。地域での実証・実装の進展に応じて新たなテーマ・プロジェクトへと展開していくことで、本拠点を持続的かつ発展的に機能する空間として運営していきます。トーマツは、多様な組織を繋ぐ役割を果たすとともに、抽出された課題の解決や社会実装に向けた取り組みの中で、専門的知見に基づく支援を提供します。さらに、本拠点で構築する共創・運営モデルを、地域未来創造室が全国約 30 拠点到推進する取り組みにも展開することにより、広く国内地域における産業活性化への貢献を目指します。

「地域未来共創ラボ 北九州」の施設概要

開設日：2026 年 9 月 1 日（火）

所在地：福岡県北九州市小倉北区京町 3-7-1 ガーデンシティ小倉（JR 小倉駅より徒歩 1 分）

面積：60.3 坪（約 198 m²）

本拠点開設の背景と北九州地域での取り組み

北九州市は、「稼げるまち」を都市ビジョンに掲げ、成長志向のまちづくりを推進しています。ものづくりの中核都市として培ってきた産業基盤を有し、近年はスタートアップ支援やエコシステム形成が急速に進展しています。こうした土壌を生かしながら、多様な組織が連携し、新たな産業を生み出し発展させていくことが期待されています。

トーマツは 2013 年に北九州に連絡事務所を開設して以来、10 年以上にわたり会計監査などのクライアントとの接点としての役割を果たしてきました。あわせて、地域未来創造室を通じて、中小企業やスタートアップの支援にも取り組んできました。

今回の本拠点開設は、こうした北九州地域での取り組みを基盤として、地域未来創造室の役割をさらに発展させるものです。地域内外の多様な組織が共創する場を設けて支援を行うことで、北九州地域にとどまらず、九州・山口エリア全体における次世代産業の創出に向けた動きを後押しします。

地域未来創造室について

地域が持続可能な成長を遂げるためには、多くのステークホルダーを連携させたローカルイノベーションエコシステムを構築し、多様な組織が新たな課題に向き合いながら協働し続け、イノベーションを誘発するような環境をつくることが不可欠です。トーマツは全国約 30 拠点の地域に根差し、様々な企業の成長に寄与する業務を提供しながら、知見や地域のネットワークを築いてきました。2021 年には、地域未来創造室を設置し、地域課題解決に関する活動を集約・一元化し、支援体制を強化しています。

スタートアップ・中小企業支援を通じた地域活性化 | デロイトトーマツグループ

有限責任監査法人トーマツについて

有限責任監査法人トーマツは 1968 年に設立された日本初の全国規模の監査法人であり、日本最大級のプロフェッショナルグループであるデロイトトーマツグループの主要事業法人の一つです。日本全国の約 30 都市に展開し、約 6,000 名の人員を擁しています。高い倫理観とスキル・経験を有する公認会計士などのプロフェッショナルが高品質な監査およびアドバイザリー業務を行うことで、資本市場のみならず経済社会全般のステークホルダーの期待に応えていくことを目指しています。



< 報道機関の方からの問い合わせ先 >

デロイト トーマツ グループ 広報担当

Tel: 03-6213-3210 Email: press-release@tohatsu.co.jp

デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーである合同会社デロイト トーマツ グループならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、合同会社デロイト トーマツ、デロイト トーマツ税理士法人および DT 弁護士法人を含む）の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従いプロフェッショナルサービスを提供しています。また、国内 30 都市以上に 2 万人超の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。また、国内約 30 都市以上に 2 万人超の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト、www.deloitte.com/jp をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、Deloitte Touche Tohmatsu Limited（“Deloitte Global”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイトネットワーク”）のひとつまたは複数を指します。Deloitte Global ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。Deloitte Global およびその各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。Deloitte Global はクライアントへのサービス提供を行います。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドは保証有限責任会社であり、Deloitte Global のメンバーファームです。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィックにおける 100 を超える都市（オークランド、バンコク、北京、ベンガルール、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、最先端のプロフェッショナルサービスを、Fortune Global 500®の約 9 割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促進することで、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来 180 年の歴史を有し、150 を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をパーパス（存在理由）として標榜するデロイトの約 46 万人の人材の活動の詳細については、www.deloitte.com をご覧ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited